

「みんな、たいせつ『人権感覚を育てよう』プログラム 講師養成セミナー」を開催します！

人権啓発センターでは、幼児期から人権意識を育んでもらうことをめざした取組を行っています。

こどもたちの生活の場である幼稚園、保育所や認定こども園、また家庭でプログラムを実施してもらえるよう、ファシリテーターを養成する講座を開催します。当講座はプログラムの内容をやさしく学んでいただけるようになっています。

<講座の内容>

午前の部

幼児期の発達段階と、それに応じたこどもたちへの人権の伝え方を座学で学びます。講師は一般社団法人toddleわかやま代表理事の家本めぐみさんで、県内各地でのトリプルPやCAP（子どもへの暴力防止プログラム）や、みんな、たいせつ『人権感覚を育てよう』プログラム出張講座での経験を基に、現代のこどもたちが抱える問題や大人の役割などについて、幅広くお話いただきます。

また、前述の内容を踏まえたうえで、幼児期の人権啓発の重要性と、プログラム「みんな、たいせつ」の趣旨や目的、その内容について学びます。

午後の部

午前の部で学んだプログラムの内容をDVDや体験で学びます。その後、グループに分かれて短時間のワークを作り、発表して全員で共有します。

「もしこどもたちにプログラムを実施するなら」ということを前提にワークを組み立てることで、身につけやすいだけでなく、より実践的な体験ができます。

2024年度参加者の声

- 人権について初めての研修でした。
もう一度帰って復習して職場でも考えていきたいです。
- 人権感覚、感性感じる事が大切であり、言葉で伝えるだけでは伝わらない一緒にする事によって伝わる事が知れました。

（連絡先）
共生社会推進部
人権局人権施策推進課
担当：恩賀、山田
電話：073-441-2566
FAX：073-433-4540

（本イベントに関するお問い合わせ先）
（公財）和歌山県人権啓発センター
担当：成瀬、嶋本
電話：073-435-5420
FAX：073-435-5421